

刑 事 訴 訟 法 (50 点)

XおよびYが共謀のうえ、XにおいてVを殺害したとされる殺人被疑事件の捜査の過程で、捜査機関は、Xが友人Aに対し「Yの指示を受けてVを刺し殺した」旨の告白を行う音声が録音されたICレコーダーを入手した。殺人の公訴事実で起訴されたXおよびYそれぞれの公判において(なお、XおよびYの公判は分離されている)、上記ICレコーダーを証拠とするための要件について論じなさい。